

あげおのできごと
“ほっと”にお届け!



あげたて! NEWS

感動と勇気、そして希望をありがとう 菅野浩二選手へ感謝状を贈呈



パラリンピックを笑顔で振り返る菅野選手

東京2020パラリンピック車いすテニス「ブレード」のダブルスで銅メダルを獲得した菅野浩二選手が10月26日に上尾市役所を訪れ、感謝状贈呈式が行われました。

菅野選手は、「夜中の2時まで試合するという初めての経験を経て、今回銅メダルを勝ち取れた。今後、競技をする上でも自信につながった」とパラリンピックを振り返りました。

畠山市長は「本市出身の菅野選手の活躍を大変誇らしく感じています。応援する人たちへ、感動と勇気、そして希望をもたらししてくれました。今後、パラリンピックを目指す皆さんにとっても、励みになると思います」と述べました。



1 整備されたフィットネスパーク
2 大谷北部第四土地区画整理組合の役員と職員

魅力的な新しい町並みの形成 大谷北部第四土地区画整理組合が街づくり区画整理協会の会長賞を受賞

10月21日、大谷北部第四土地区画整理組合は、魅力的な公園の整備や創意工夫による組合の健全経営などが評価され、公益社団法人街づくり区画整理協会の会長賞を受賞しました。組合の藤倉理事長は、「予定どおりに事業計画が進行していることを関係各位に感謝したい。最後まで気を引き締めて事業を遂行していきたい」とあいさつしました。

今後市が整備中の(仮称)子ども・子育て支援複合施設やさらなる宅地造成など、新しい町並みの形成が期待されています。

上尾市栄誉賞 埼玉上尾メディックスが受賞

広く市民の誇りとなる顕著な功績を挙げた個人・団体に、上尾市栄誉賞を贈呈しており、これまでに5人、3団体が受賞しています。今回は、女子バレーボールチームの埼玉上尾メディックスを受賞者として決定し、11月12日に行われた「上尾市コミュニティセンターリニューアルオープン記念式典」で贈呈・表彰しました。



2001年、実業団バレーボール部として発足。2014年、プレミアリーグへ昇格。2018年、「埼玉上尾メディックス」に名称変更。2019-2020シーズンでは3位の成績を取めた。2021年3月に行われたV.LEAGUE DIVISION1 WOMEN V Cupで見事優勝し、「上尾を日本一にする」というキャッチコピーのとおり、上尾の名を全国に轟かせた。これまで多くの日本代表選手を輩出。2015年から「キラリ☆あげおPR大使」を務め市民交流にも積極的に参加している。

◆環境保全のため、市内の公共施設へのお出掛けは
市内循環バス“ぐるっとくん”をご利用ください。

◆上尾市のソーシャルメディアをご利用ください。

